

○議長（上米良 玲君） 日程第15、一般質問であります。

一般質問は、さきの通告の順で行います。

2番、田爪朝幸君の質問を許します。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 2番、田爪朝幸君。

○議員（2番 田爪 朝幸君） それでは、通告のとおり、米良寮跡地の活用について質問いたします。

宮崎市大橋にある西米良村の土地、通称「米良寮跡地」についてですが、この土地は昭和の時代、西米良出身の生徒が市内の高校に通うために、村が土地を購入し学生寮を作っていた土地だと聞いています。現在は賃貸契約が切れて、広さ約443坪の土地が更地になっていて何にも使われていない状態になっています。このことは非常にもったいないことだと思っています。私はこの土地にもう一度、学生寮を建設してはどうかと提案いたします。

現在、本村出身の高校生は多くが西都児湯管内、また宮崎市内に進学していますが、寮のある学校は少なく、昔に比べて下宿も少なくなっているため、生徒は親戚の家から通うか、アパートを借りて親も一緒に暮らすという方法をとっています。中には、宮崎市内の高校に通うために、西都市や日向市から朝早く出て通学している生徒もいます。そしてアパートの場合も、1人暮らし用の安い物件では高校生1人での契約が認められないため、2名以上の家賃の高い部屋で保護者との契約が必要となります。また、保護者にとっても西米良で仕事をして毎日のように市内のアパートから西米良まで通勤することは大きな負担となります。寮があることで生徒と保護者の負担は大きく軽減されますし、何よりも寮における集団生活というものは、他人との協調性やコミュニケーション能力、社会性を養うことができる得難いものだと考えています。これから高校進学を考える生徒のためにも、学生寮の建設を検討していただけないでしょうか。もし、この村単独での建設が難しいのであれば、宮崎県に寮を建設してもらうよう要望することはできないでしょうか。

現在、宮崎県教育委員会は、県内各地に高校生向けの地区寮を設置しています。目的は「交通の不便な僻地出身の生徒に教育の機会を均等に与えるため」となっており、高千穂、延岡、日向、西都地区などに生徒寮があります。ですが、宮崎市内には生徒

寮がありません。椎葉村の村会議員に話を聞いたところ、やはり遠方から宮崎市内に進学する生徒はおりますが、やはり親も一緒に村を出てアパートで暮らす世帯もあるようで大変だとおっしゃっていました。他の村と合同で提案すれば県も耳を傾けてくれるかもしれません。米良寮跡地の活用方法として、学生寮建設についての村長の考えを伺います。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） 2番、田爪朝幸議員から質問がありました米良寮跡地の活用についてお答えをさせていただきます。

現在宮崎市の大橋3丁目にあります米良寮跡地につきましては、有限会社アズ・プランニングとの事業用定期借地の契約期間15年が令和7年3月31日で満了になったことにより、今の更地のような状態となっております。

もともとの土地にありました米良寮は、村から宮崎市内の学校への通学が難しいということもあり、昭和32年4月に西米良村の学生寮として完成し、学生の住居としての役割を果たしたという今の御質問通りでございます。当時の資料を見ますと寮監が駐在しており、男女十数名の学生が共同生活を送りながら、勉学に励んでいたようであります。施設解体後の跡地利用については、宮交タクシーや有限会社アズ・プランニングと土地の賃貸借契約を結び、駐車場用地などで利用されておりました。

なお、直近の契約者であるアズ・プランニングとの契約内容が、賃料月額が17万5,000円で、年間の賃料が21万円となっております。

また令和6年度におきましては、土地賃貸借契約の更新に向けて土地評価を行って、賃料月額35万4,000円、年額424万8,000円と設定をし、公募型プロポーザル方式によって広く提案を求めましたが、募集期間の令和6年12月までには手は挙がりませんでした。

今回の質問のあった学生寮の建築につきましては、学生寮を村単独で建築するとなりますと、初期投資が必要となることに加え、学生の数の減少を考えますと、収益を上げることが難しいと考えられます。また県への学生寮建設の要望については、本村だけで要望するのではなく、中山間地域や遠隔地の市町村と足並みをそろえて要望していくべきかと考えております。それに米良跡地を利用するかは別として検討を進め

ていければと思っております。

今後の米良寮跡地の利用につきましては、土地評価で算定した土地利用料を基本にし、どのように活用していくのが1番良いのかを十分に協議しながら慎重に選定を行ってまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、2番、田爪朝幸議員の質問に対する答弁とさせていただきます。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 2番、田爪朝幸君。

○議員（2番 田爪 朝幸君） ありがとうございます。

確かに寮を西米良村単独でつくるのは難しいであろうというふうには考えてはおりました。ですが、他市町村ともあわせて要望するということに対してはまた前向きに検討していただけるというふうには判断してよろしいでしょうか。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） はい、私もですねちょっと教育委員会のほうの財政福利課のほうにちょっと問合せをさせていただきました。今議員がお調べになられたとおりの5つの地区の生徒寮があるということでございます。宮崎市は通う学校のみを選定と、そこの方だけが通う学校の専門で入られるということでございますので、椎葉・諸塚そしてうちもですね、そういう実情は把握しております。もしそういう場所があれば非常にありがたいなという御父兄の方はたくさん多分いらっしゃると思うんですけども、今の土地、そこをしっかりと寮を作って建てて、ここからまた持続可能な寮経営ができるかというふうには考えますとちょっとそこが疑問なところがございます。そこについてはですね、ちょっとした発想の中で、県のほうも例えば県営住宅の余ったところとかがいっぱいあるところそういう空きスペース、空いてるところですね、そこを例えば椎葉・諸塚うちあたりの中山間で連携をして生徒さんがそこに住みやすいような形で要望活動はできるのかなと思っておりますのでございます。

そこも含めながら今議員さんがおっしゃった面、問題提議をですね、ちょっと真摯に受け止めながら、今の状況を踏まえてどのように持っていくかをちょっとまたいろいろ検討させていただきたいと思っております。

この土地に関してもそうなんですけども、そういうお答えでよろしいでしょうか。

○教育長（野添 和洋君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 教育長。

○教育長（野添 和洋君） では、失礼いたします。

年に1回ですね、市町村教育長が集まる連合会の組織がありまして、そこで要望事項をですね、出す、そういった機会もありますので、また諸塚・椎葉・美郷町のですね教育長とも連携して、一緒に出せていけたらいいなと思っています。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（上米良 玲君） 2番、田爪朝幸君。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 村長も教育長も答弁ありがとうございます。

今回の一般質問に当たってですね、過去の一般質問の資料と調べてみましたらですね、やっぱり同じような質問を30年ぐらい前ですね、平成4年ぐらいにもやっぱり当時の村長は浜砂梧郎村長ですけど、質問されております。

やはりその土地にですね、建物を作るのは本当に難しいので将来に判断を送るみたいなことの答弁もされていましたが、簡単にやっばできるものではないと思います。建物をつくるにも2億以上かかるでしょうし、維持管理のほうも難しいと思います。

ですが我々はいいんですけど、西米良の地元出身の者がですね、例えば東京とか大阪から移住してきた人がここで子供を産んで育てていくときに、全然知ってる人がいないという家庭の方が宮崎市内のほうに高校に子供を出すということになると、やはり難しい問題が住居問題が出てくると思うんですね。

昔に比べて確かに高校無償化とか高校の就学支援等あるので金銭的には本当に昔に比べて楽になっていくことはもう私も十分感じております。ですが住むところに関しては、むしろ本当に住むところが下宿とかなくなって悪くなってるんじゃないかなというところが現実あると思っています。

西米良出身の子供たちがやっぱり安心して自分の行きたいところに、例えば親が寮のいるところに行ってくれとか、そういうことがないようにですね、自分の行きたいところに行ってもらいたいなというところを思ってるところであります。

なかなか寮が難しいというところはあると思いますが、村長が言われたようにアパートを借り上げるような、そういうところができるのもいいのかなと思いますし、そ

ういう点で言えば、この土地の活用という点では、寮ではなくアパートを作る、そしてアパートを作ってその一部を直営でアパートを作ってその一部を学生に開放すると、そういうところができればいいのかなと思ったりもしています。

また管理とかそういうことについてはですね、宮崎のほうには米良人会というものもあります。もともこの米良人会というのは多分1番最初の始まりの部分は分かりませんが、昔の文献とか調べてみますと、西米良から宮崎に出て暮らしている人たちが、子供たちが出てきたときにその子供たちを呼んで食事を取らせたり、面倒見たとかそういうのが実例が昔あるようです。そういう人たちが集まって、米良会ができたのかなというふうに私の見解では思っておるんですけど、そういう人たちに依頼をして、アパートの管理とかそういうところをお願いすることも考えられるのかなというふうには思っております。

実際この400坪という土地はですね、言われたように昭和33年寮ができたときに、そのときの行政が購入したものだと思います。先見の明があるのではないかなと思っています。この土地も、今の地価で調べてみるといま1坪宮崎が大体30万ぐらいしますので、今の価値では多分1億2~3,000万ぐらいの価値があるんじゃないかなと思っています。これをですね有効に活用するべく、今回問題提起をさせていただいたところであります。

なかなか難しい問題でお金もかかることでありますけど、いろんなところと調べてもらってですね、要望も含めて、まだよりよい活用ができるようお願いを申し上げて質問を終わりたいと思います。

どうぞよろしく申し上げます。